

植物多様性センターの「ついに割れたガガイモの果実」

昨年いくら待てども割れず、そのまま朽ちてしまった芝生広場東側にあるガガイモの果実。今年はずいに中の種子を拝むことができました。同時期に、近い仲間で同じキョウチクトウ科である海岸砂地エリアのイヨカズラも裂開していたので比較してみました。ガガイモは山野に生えるつる性の植物なので木の枝や他の植物に絡まっていますが、イヨカズラは海岸に近い草地などに生える植物で茎は直立します。



裂開した果実から種髪と飛び出した種子(赤矢印)が見える



種髪はガガイモの方が長く、種子の大きさは同じくらい



ガガイモの種子の先端はギザギザしている



イヨカズラ:ガガイモより開き方が大胆な感じ